

見下ろし型の眺望景観

俯瞰景を眺められないが、可視視点場と一体となって眺望景観の価値を高めている視点場（不可視視点場）

俯瞰景を眺められる視点場（可視視点場）

視点場

視対象

眺望空間保全活用区域

- ◆眺望の近景に映り込む建築物等や屋外広告物の形態意匠・色彩等の規制、屋根並の形成等を図る。
- ◆地区レベルの景観のまとめりや都市計画、住民活動の区域などに対応した区域設定を行う。

視対象保全活用区域

- ◆視対象が多様な視点場から眺められるために視対象周辺において、建築物等の高さや形態意匠等の誘導が求められる区域。
- ◆視対象と一体となって良好な歴史的環境や自然環境等を形成している区域を設定する。

視点場保全活用区域

- ◆視点場周辺の町並みの形成やまちづくり活動等により、眺望景観ならび地域の魅力の向上を図る区域
- ◆不可視視点場も含め、地区レベルの景観のまとめりや都市計画、住民活動の区域などに対応した区域設定を行う。

背後に広がる市街地
(眺望の視点からの新たな規制は設けない)

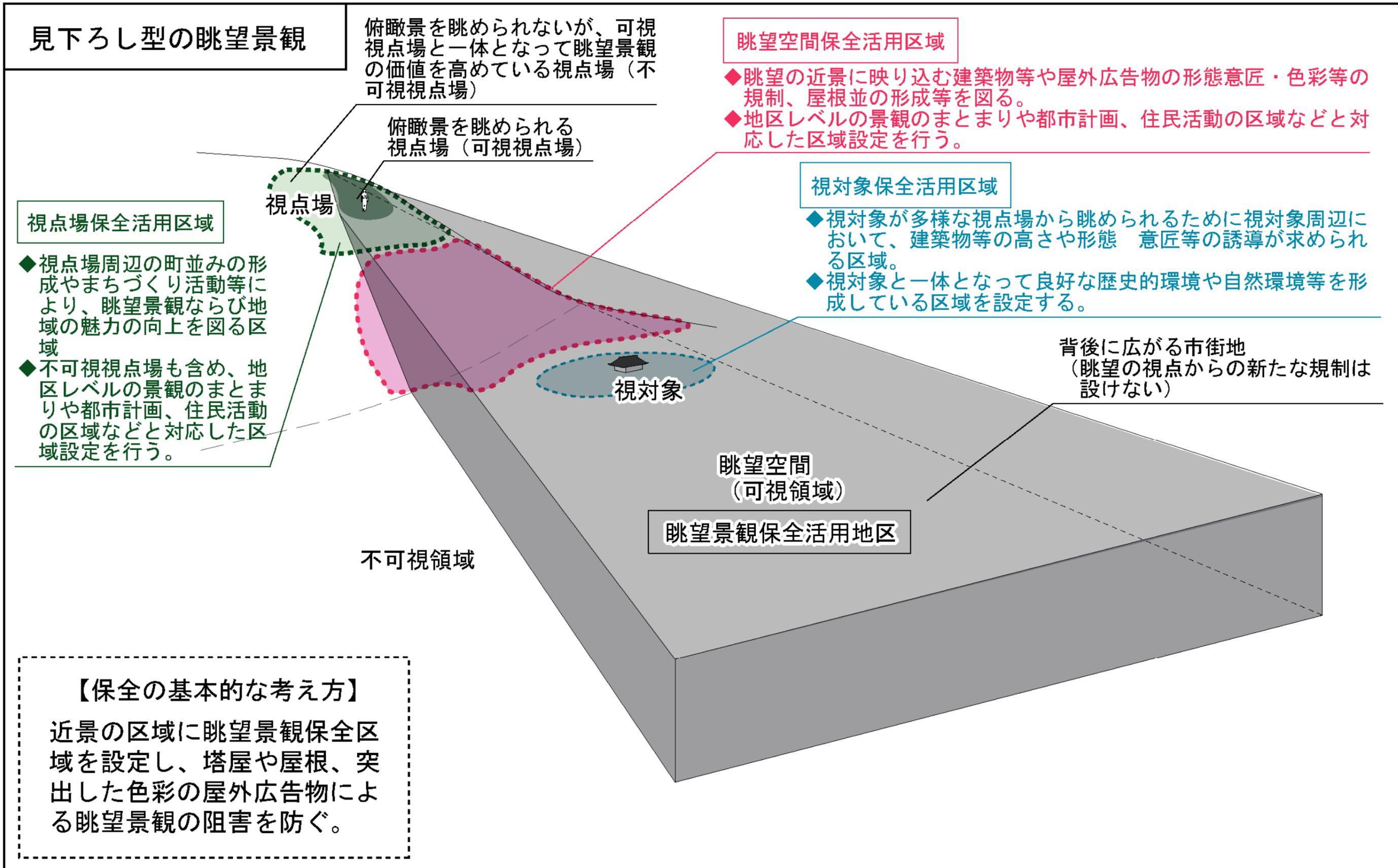
眺望空間
(可視領域)

眺望景観保全活用地区

不可視領域

【保全の基本的な考え方】

近景の区域に眺望景観保全区域を設定し、塔屋や屋根、突出した色彩の屋外広告物による眺望景観の阻害を防ぐ。



広がり型の眺望景観

眺望空間保全活用区域

- ◆土地の高度利用等により、眺望景観が阻害されるおそれのある区域を対象に建築物屋上の塔屋の形態意匠や色彩の規制、屋外広告物の規制等を行う。
- ◆地区レベルの景観のまとまりや都市計画、住民活動の区域などに対応した区域設定を行う。

土地の高度利用等により眺望景観が阻害されるおそれのある区域

眺望景観を阻害するおそれの少ない地域

視対象を視認できる視点場（可視視点場）

視対象を視認できないが、可視視点場と一体となって眺望景観の価値を高めている視点場（不可視視点場）

視点場

視点場保全活用区域

- ◆視点場周辺の町並みの形成やまちづくり活動等により、眺望景観ならび地域の魅力の向上を図る区域
- ◆不可視視点場も含め、地区レベルの景観のまとまりや都市計画、住民活動の区域などに対応した区域設定を行う。

眺望空間
（可視領域）

視対象

不可視領域

視対象保全活用区域

- ◆視対象が多様な視点場から眺められるために視対象周辺において、建築物等の高さや形態 意匠等の誘導が求められる区域
- ◆視対象と一体となって良好な歴史的環境や自然環境等を形成している区域を設定する。

眺望空間保全活用区域

- ◆農地等の広がりを保全する区域
→定性的な基準は設定するが、
具体の規制は農林部局等と連携し、
今後実施していくこととする。

【保全の基本的な考え方】

近景の農地転用等による農空間の広がりの減少や中高層の建築物等による眺望景観の阻害を防ぐ。

見通し型の眺望景観

眺望空間保全活用区域

- ◆土地の高度利用等により、背景に建築物等が映り込むおそれのある区域を対象に建築物屋上の塔屋の形態意匠や色彩の規制、屋外広告物の規制等を行う。
- ◆地区レベルの景観のまとめりや都市計画、住民活動の区域などに対応した区域設定を行う。

土地の高度利用等により眺望景観を阻害するおそれのある区域

眺望景観を阻害するおそれの少ない地域

眺望空間
(可視領域)

眺望景観保全活用地区

不可視領域

視対象を視認できる
視点場 (可視視点場)

視対象を視認できないが、可視視点場と一体となって眺望景観の価値を高めている視点場 (不可視視点場)

視対象保全活用区域

- ◆視対象が多様な視点場から眺められるために視対象周辺において、建築物等の高さや形態意匠等の誘導が求められる区域
- ◆視対象と一体となって良好な歴史的環境や自然環境等を形成している区域を設定する。

視点場保全活用区域

- ◆沿道の町並みの形成により、視対象への美しい軸線を創り出すとともに、視点場全体としての魅力の向上を図る区域
- ◆不可視視点場も含め、地区レベルの景観のまとめりや都市計画、住民活動の区域などに対応した区域設定を行う。

【保全の基本的な考え方】

視点場沿道の町並みの形成による、視対象への美しい軸線を形成する。

